

経済学部

FACULTY OF ECONOMICS

総合型選抜ガイダンス



SEIJO
UNIVERSITY

注意事項

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、当初予定していた入学実施方法等に変更が生じる可能性があります。

出願・受験前に、入試情報サイト「成城ブリッジ」を必ず参照してください。

目次

1. 経済学部 総合型選抜の趣旨
2. 募集人員 と 出願資格
3. 試験日程 と 入学検定料
4. 一次試験について
5. 二次試験について
6. 入学準備プログラムについて

1. 経済学部 総合型選抜の趣旨

◆本学部の求める人材

以下の①～③を満たす多様な人材を求めます。

- ① 経済・社会に対する強い関心を持つ
- ② 専門能力の向上と幅広い識見の獲得を目指す
- ③ 論理的思考力の基礎力があり、それを伸ばす意欲を持つ



【志願者に求められる資質・基礎的能力】

課題発見能力 ・ 課題解決能力 ・ 表現力 ・ 独創性
 主体性 ・ 積極性 ・ 知的好奇心 ・ コミュニケーション能力

1. 経済学部 総合型選抜の趣旨（続き）

◆審査の方針

課題発見能力 ・ 課題解決能力 ・ 表現力 ・ 独創性
 主体性 ・ 積極性 ・ 知的好奇心 ・ コミュニケーション能力



学力試験だけでは到達度や本学部への適性を評価しにくい



総合型選抜

- ① 書類による審査（一次試験）
 調査書、志願理由書、活動報告書
- ② 会場での審査（二次試験）
 小論文 および 面接（内容は後述）

2. 募集人員と出願資格

- ◆ 募集人員：経済学科 5名、経営学科 5名
 - ◆ 出願資格：以下の1～3を全て満たす者（詳細は募集要項を参照）
 1. 大学（短期大学を含む。大学院を除く。）の入学資格で以下の①または②に該当する者。
 - ① 高等学校または中等教育学校を卒業した者、および2021年3月までに卒業見込みの者。
 - ② 高等学校と同等と認定された在外教育施設（文部科学大臣認定等在学教育施設文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有すると認定した在外教育施設）の課程を修了した者、および2021年3月までに修了見込みの者。
- 次のページに続く

2. 募集人員と出願資格（続き）

2. 高等学校生徒指導要録による5段階評定で、高等学校で学んだ全ての教科・科目の評定平均が3.8以上の者。
3. 英語の能力が本学部の定める以下のいずれかの基準を満たしている者（各検定試験のスコアは、高校入学後に取得のものに限る）。

- 実用英語技能検定2級（CBTも可）以上※
- TOEIC（除：団体特別受験制度（IPテスト））520点以上※
- GTEC（CBTタイプに限る）900点以上※
- TOEFL iBT（除：ITPテスト）42点以上※
- 英語科目の評定平均 4.2以上

※ 原本と相違ないコピーを提出のこと（原本も可）

2. 募集人員と出願資格（続き）

◆併願について

- ・他大学や本学他学部との併願は**可**
- ・本学の経済学科と経営学科の併願は**不可**

◆事前出願相談について

出願に関して不明な点がある場合には2020年8月24日～9月4日の間に入学センターに問い合わせてください。

2. 募集人員と出願資格（続き）

◆ 過去3年間の実績

	2018年度		2019年度		2020年度	
	経済	経営	経済	経営	経済	経営
一次試験志願者数	11	15	15	40	37	37
最終合格者数	5	5	4	6	11	10

3. 試験日程 と 入学検定料

一 次 試 験	出願受付期間	9月中旬から ^{※2} 9月25日（金）※当日消印有効
	試験	書類選考のみ [検定料] 15,000円
	合格発表	10月23日（金） 午前10時
^{※1} 二 次 試 験	出願受付期間	10月26日（月）～ 11月4日（水）
	試験	11月21日（土） [検定料] 20,000円
	合格発表	11月27日（金） 午前10時

※1 一次試験の合格者のみが出願可能

※2 決まり次第Web上で告知

4. 一次試験について （詳細は募集要項を参照のこと）

◆審査対象となる書類

①調査書

2020年9月1日以降に交付され、厳封されたもののみ可

②志願理由書（本学所定用紙） ※ 指定サイトよりダウンロード

4つの設問（後述）に対し、それぞれ400字以内で解答

③活動報告書（本学所定用紙） ※ 指定サイトよりダウンロード

- 高校時代に取り組んだ主な活動の記述（【A】欄）
- 外国語検定試験の結果、取得資格、課外活動での顕著な成果（要 証明書類）（【B】欄）
- その他取り組みや資格等（【C】欄）

4. 一次試験について（続き①）

◆志願理由書における設問の内容

【設問1】

大学で経済学 もしくは 経営学を学びたいと決意したきっかけや理由について述べてください。

ワンポイントアドバイス

自分自身の経験から、どのような(どういった)学びへの刺激や影響を受けたのか具体的に書きましょう。

4. 一次試験について（続き②）

◆志願理由書における設問の内容（続き）

【設問2】

経済学・経営学を学ぼうと考えているなかで、特に本学経済学部への入学を希望する理由は何ですか。本学部のアドミッション・ポリシーやカリキュラム・ポリシーをふまえたうえで述べてください。

ワンポイントアドバイス

本学部の特徴の何に魅力を感じ、なぜそれが自分にとって望ましいと考えるのか、本学部のポリシーを理解した上で具体的に説明しましょう。

4. 一次試験について（続き③）

◆志願理由書における設問の内容（続き）

【設問3】

本学経済学部入学後、在学期間中にどのようなことを学びたいと考えていますか。また、それらをどのような方法で学習・体得していこうと考えていますか。具体的に述べてください。

ワンポイントアドバイス

カリキュラムを自分で調べ本学部で学べる内容を知っておく必要があります。その上で自分の目標に対しどのような学びが必要か理解していることをアピールしましょう。

4. 一次試験について（続き④）

◆志願理由書における設問の内容（続き）

【設問4】

設問3で記述した内容について学ぶことで、本大学在学中または卒業後に、自身が社会に対してどのような貢献ができるかと考えられますか。自身の将来の構想を述べてください。

ワンポイントアドバイス

本学での学びを生かした現実的かつ理想的な将来構想を書きましょう。

社会貢献の方法は人それぞれです。自分が社会に対してできることを具体的に想像してみましょう。

4. 一次試験について（続き⑤）

◆ 活動報告書【A欄】

高校時代に取り組んだ主な活動を400字以内で説明

◆ 活動報告書【B欄】

- (1) 出願資格を証明する英語能力
- (2) 出願資格で指定された試験以外の外国語検定試験の結果（次ページで説明）
- (3) 本学部のアドミッション・ポリシーと関連があると考えられる資格取得（次ページで説明）
- (4) 課外活動における顕著な成果（後述）

4. 一次試験について（続き⑥）

➤ 活動報告書【B欄】のうち、取得資格について

〔1〕 出願資格の3で指定された以外の外国語試験の結果

例) TOEIC IPテスト、TOEFL ITP テスト、IELTS TEAP、GTEC (3技能) または (4技能)

〔2〕 本学部アドミッションポリシーと関連が深い資格・検定試験

例) 実用数学技能検定試験、日商簿記検定試験
簿記実務検定試験、ITパスポート試験
基本情報技術者試験、応用情報技術者試験

※これらは例示であり、表記可能な資格を上記に限るわけではない。

➡ 原本と相違ない成績証明書のコピー（原本も可）を提出

4. 一次試験について（続き⑦）

- 活動報告書【B欄】のうち、課外活動の顕著な成果について
〔証明書類の提出〕

成果が確認できる資料

- ・ 大会の選手名簿
- ・ 参加者名簿
- ・ トーナメント表や順位表
- ・ 表彰状

などのコピー（原本でも可）を一緒に提出すること

◆ 活動報告書【C欄】

【B欄】に該当しない取り組みや資格等を自由に記載

5. 二次試験について

- ※ 一次試験の合格者のみが出願可能
- ※ 出願方法・提出書類などの詳細は募集要項を参照のこと

◆審査内容

①小論文（90分間）

経済や社会にまつわる文章を読み、問題に答える。（記述式を数問出題、字数は合わせて1,200字程度）

②個別面接（15分～20分程度）

- 【内容】
- ・ 小論文の内容説明（3～5分）
 - ・ 提出書類の内容に関する質疑応答

6. 入学準備プログラムについて

◆対象： 二次試験に合格し、入学手続きをとった者

=> 内容の詳細については、上記対象者に通知

【補足】

◆出願資格3「本学部の定める英語能力の基準」について

1. 指定された外国語試験のうち、複数で基準を満たす場合、複数の試験の結果を提出してよい。⇒ 加点評価の対象
2. 基準を上回る成績を修めている場合、加点評価する。

◆活動報告書のうち、取得資格について

- ・ 出願資格3を「英語科目の評定平均4.2以上」で満たし、そのうえで、指定された外国語試験のうち、基準を下回る結果を提出することは妨げない。

(減点評価はされない)